



令和3年度 補助金等実績報告書

令和4年 3月 31日

函館市長 工藤 壽樹 様

函館市五稜郭町15番5号

補助事業者等

函館市中央地区防犯協会

会長 千葉 敬司

補助事業等の名称 函館市中央地区防犯協会運営事業

令和3年4月1日函市くをもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、令和4年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	620,000	円
補助金等領収済額	金	620,000	円
補助金等領収未済額	金	0	円

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日 平成元年4月1日
	構 成 員 133町会 賛助会員60
	営む主な事業 1 地域住民の不安を解消し、安全で安心な街づくりを実現する活動 2 地域・学校等関係団体と連携した子どもの安全を守る活動 3 各町会等の自主防犯パトロール団体に対する支援活動 4 各種犯罪被害防止のための広報啓発活動 5 高齢者を対象とした特殊詐欺被害防止対策活動 6 少年の非行防止活動
補助事業等の内容	別 添 令和3年度事業報告書のとおり
補助事業等の実施による効果	各種犯罪の予防、青少年の非行防止及び犯罪防止思想の普及に効果をあげることができた。
備 考	

- (注)
1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。(別紙も可)
 3. 工事の施行を伴う場合は、その実施設計書および図面を添付すること。
 4. その他必要と認めた書類を添付すること。

令和3年度事業報告

令和3年度における函館市中央地区防犯協会は、事業目標を

- (1) 地域住民の不安を解消し、安全で安心な街づくりを実現する活動
- (2) 地域・学校等関係団体と連携した子どもの安全を守る活動
- (3) 各町会等の自主防犯パトロール団体に対する支援活動
- (4) 各種犯罪被害防止のための広報啓発活動
- (5) 高齢者を対象とした特殊詐欺等被害防止対策活動
- (6) 少年の非行防止活動

と定め、各町内会及び関係機関・団体との連携を図りながら各種地域安全活動を推進したが、その実施状況は次のとおりである。

1. 事業活動の概要

(1) 通年行事

○ 各種パトロール活動の推進

「自らの街は自らで守る」を合言葉に、生徒の登下校時間帯における見回り、夜間パトロールなど、地域の実態に即したパトロール活動を展開して、地域住民の不安解消と安全の確保に努めた。

○ 自主防犯パトロール団体の結成促進と支援活動

青色回転灯装着車両による自主パトロール団体の設立を呼びかけるとともに、青色回転灯やマグネットシートを貸し出す等の支援を実施した。

○ 振り込め詐欺等特殊詐欺被害防止対策講話の実施

各町会の集会やサークル・老人会・老人大学等に出向き、ビデオやパンフレットを用いて高齢者に対する振り込め詐欺等特殊詐欺被害防止講話を行い、地域住民に対する防犯意識の高揚に努めた。

○ 護身術訓練の実施

女性に対する被害を防止するため、女性職員が多い職場や大学、高校において護身術訓練を実施した。

○ 強盗訓練の実施

コンビニエンスストア等に対して強盗被害を想定し、被害の防止策、被害時の対応策等について模擬訓練を実施した。

○ 夜間及び長期休学時のパトロールの実施

夜間における犯罪、少年非行を防止するため、警察と合同で夜間パトロールを実施した。パトロールでは青色回転灯装着車両と徒歩のパトロールを併用し、広範囲にわたり安全安心を呼びかけた。

○ 不審者対応訓練の実施

小学校に赴き、不審者が校内に侵入した際の対応策や、校外で児童が不審者に遭遇した際の対処方法について訓練を実施した。

(2) 行事の実施状況

○ 特殊詐欺被害防止に係る街頭啓発及び防犯講話

- ・ 4月15日 ホテルテトラ湯川（対象：町会員）
- ・ 4月21日 函館運転免許試験場（対象：利用者）
- ・ 5月26日 函館市民会館（対象：高齢者大学湯川校）
- ・ 8月6日 美原町会館（対象：美原福寿会会員）
- ・ 8月20日 美原町会館（対象：美原福寿会会員）
- ・ 9月3日 函館中央警察署生活安全課窓口（対象：来訪者）
- ・ 9月17日 ファミリーマート函館美原店（対象：従業員）
- ・ 9月22日 函館市立えさん小学校（対象：教職員・児童）
 函館市亀田農協（対象：職員）
- ・ 11月2日 北陸銀行函館東支店（対象：行員）
- ・ 11月10日 美原町会館（対象：高齢者）
- ・ 12月6日 高盛町会館（対象：町会員）

街頭啓発では、特殊詐欺被害防止に係るチラシやグッズの配布、講話では振り込め詐欺を中心とした特殊詐欺の手口を映像で紹介するとともに、被害防止対策等に関して説明した。また、警察の情報発信ツールとして活用しているほくとくん防犯メールの利用を促すチラシも積極的に配布し、防犯意識の高揚を図った。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、大々的な活動や室内での講話が激減したが、ポケットティッシュやチラシをカウンターに置いてもらうことや、目につくところでの詐欺対策DVD放映など、情勢を考慮しながら啓発を実施することができた。

○ 防犯ポスターやティッシュの掲示（実施場所を記載）

- ・ 8月17日 ライオンズマンション湯川第2
 函館中央警察署正面玄関前
 イオン湯川店
- ・ 8月27日 JRA函館競馬場
- ・ 9月1日 ファミリーマート函館昭和店・ローソン函館昭和店
 セブンイレブン昭和1丁目店・セブンイレブン昭和2丁目店
 セブンイレブン南桔梗店
- ・ 9月7日 ロイヤル函館店・ベガスベガス函館神山店・ケイオー湯川店
 ハッピー本通店・ライジング函館五稜郭・函館ひまわり・
 日乃出ひまわり・イーグルベイプラス函館店・INDY函館
 パチパチ湯川店・パチパチ桔梗店・パチンコボンボン・
 ベガスベガス函館昭和店・パチンコ富士・パーラーアップル
 ビンゴ南茅部店

- ・ 10月11日 道南うみ街信用金庫 函館中央管内の7支店
函館市中央図書館
- ・ 12月1日 イオン湯川店
- ・ 12月6日 臼尻駐在所
- ・ 1月21日 サツドラ富岡中央店・サツドラ函館美原店・
サツドラ函館石川店
- ・ 1月26日 ツルハドラッグ花園店
- ・ 1月27日 函館市中央図書館
- ・ 2月1日 ツルハドラッグ戸倉店
- ・ 2月9日 函館市亀田交流プラザ
- ・ 2月15日 スーパーカットVic・美容室ディ・パリシュ
- ・ 2月19日 イーグルベイプラス函館店
- ・ 2月22日 函館市役所（支所含む）・函館アリーナ・亀田交流プラザ
- ・ 3月4日 道の駅なとわえさん
- ・ 3月7日 函館市亀田交流プラザ

施設利用者に対し、特殊詐欺被害防止や車上狙い被害防止に関してのポスターやチラシを作成し、掲示を依頼した。高齢者が多く利用する場所の目立つ場所に掲示することで防犯意識の高揚を図った。

また、ドラッグストアではポケットティッシュを設置した。

○ 不審者対応訓練（実施場所を記載）

- ・ 6月15日 函館市立鍛神小学校
- ・ 6月23日 放課後等デイサービスポラリスひろば石川教室
- ・ 6月25日 函館市立大船小学校
- ・ 6月30日 函館市立旭岡小学校
- ・ 7月6日 函館市立東山小学校
- ・ 7月16日 函館市立高丘小学校
- ・ 8月23日 函館市立柏野小学校
- ・ 9月16日 駒場交番
- ・ 11月2日 北陸銀行函館東支店
- ・ 11月4日 函館市立亀田小学校
- ・ 11月9日 東山交番
- ・ 11月15日 旭岡駐在所
- ・ 11月16日 北海道函館聾学校
- ・ 11月24日 北海道教育大学附属函館幼稚園

- ・ 11月25日 保育施設やしの木
北海道函館商業高等学校
- ・ 11月26日 峠下駐在所
- ・ 12月2日 北海道教育大学附属小学校
- ・ 12月3日 北海道教育大学附属小学校
- ・ 12月14日 函館市立南本通小学校
- ・ 12月15日 北海道立函館美術館
- ・ 1月7日 北海道函館高等支援学校
- ・ 1月12日 アフタースクールライラック桔梗学園
- ・ 2月8日 函館市立赤川小学校
- ・ 3月15日 函館未来大学

生徒・教職員に対し、「自分の身は自分で守る」という意識を高めるとともに、不審者に遭遇した際や校内に不審者が侵入した場合の対処方法、「いかのおすし」の合言葉の確認等、さすまたの有効的な使用方法についても指導した。また、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、講話については対面でなく、校内放送で実施したところも多かった。

○ 非行防止教室（実施場所を記載）

- ・ 7月5日 函館市立戸井学園
- ・ 11月25日 北海道函館商業高等学校

教職員、保護者に対し、スマートフォン等によりインターネットで有害サイトにアクセスしないためのフィルタリング設定の重要性について講話するとともに、ほくとくん防犯メールや北海道警察ツイッターの登録と活用についても講話した。また、児童・学生に対し、薬物乱用防止等の非行防止教室を実施した。更に自転車盗難防止のため、ツーロックの推奨と防犯登録の必要性についても講話した。

○ 自転車の盗難防止街頭啓発

- ・ 4月15日 赤川郵便局

学生がよく利用する施設で、自転車盗難防止の街頭啓発を実施した。ツーロックの推奨と、鍵を一つしか使用していない方に対し、ワイヤー錠を配布し防犯意識の高揚を図った。さらに、防犯登録の必要性についても呼びかけた。

○ 年金支給日に伴う街頭啓発

- ・ 4月15日 赤川郵便局・北洋銀行美原支店
- ・ 6月15日 北海道銀行美原支店
- ・ 8月13日 北海道銀行東山支店・スーパー魚長東山店
- ・ 2月15日 北洋銀行湯川支店・北海道銀行湯川支店

金融機関前で特殊詐欺被害防止のチラシとグッズを配布した。

○ 強盗対応訓練

- ・ 11月4日 J A函館市亀田桔梗支店
- ・ 11月17日 みちのく銀行柏木支店
- ・ 11月18日 みちのく銀行ききょう支店
- ・ 11月19日 みちのく銀行七重浜支店
- ・ 11月22日 函館深堀郵便局
- ・ 12月9日 北海道銀行函館支店
- ・ 2月9日 北陸銀行五稜郭支店

強盗犯に扮した警察官が職員から現金を奪い逃走、職員が110番通報をするロールプレイング方式で実施、カラーボールの効果的な使用方法についても説明した。さらに、ATMコーナーで電話を使用しながら操作している場合には声かけをするよう依頼した。

○ 店舗における防犯診断

- ・ 1月13日 セブンイレブン函館日吉中央通店
- ・ 1月21日 ローソン函館花園町店
- ・ 1月27日 ローソン函館深堀店
- ・ 2月2日 ローソン函館日吉店・セブンイレブン函館美原産業道路店
- ・ 3月8日 セイコーマート函館富岡3丁目店
セブンイレブン函館昭和3丁目店
- ・ 3月9日 セイコーマート桔梗町南店

コンビニで販売している電子マネーを購入させる特殊詐欺被害事案や、ATMからお金が戻る等と言って振り込ませる還付金詐欺被害が多発したため、店舗に対する防犯診断を実施した。電話をしながらのATM操作や、電子マネーの購入についても特殊詐欺被害防止の注意喚起を依頼した。

○ 車上狙い被害防止に関する啓発

- ・ 10月5日 ロイヤル函館店・ベガスベガス函館神山店・ケイオー湯川店
 ハッピー本通店・ライジング函館五稜郭・函館ひまわり・
 日乃出ひまわり・イーグルベイプラス函館店・INDY函館
 パチパチ湯川店・パチパチ桔梗店・パチンコボンボン・
 ベガスベガス函館昭和店・パチンコ富士・パーラーアップル
 ビンゴ南茅部店

幅広く被害防止を呼びかけるため、ポスターやチラシの配布し、防犯診断や防犯指導、放送での呼びかけも実施した。

○ その他犯罪防止活動

- ・ 4月1日～ FMいるか放送内の注意喚起

FMいるかの番組内でリスナーに対し、特殊詐欺、JKビジネス、ヤミ金、外国人不法滞在、スマートフォンのフィルタリングの重要性、子供女性の被害防止、不審者情報等の被害状況や被害に遭わないための注意事項などを放送した。

- ・ 4月23日 空き巣を中心とした防犯対策に対する啓発の実施

道の駅なとわ・えさんにおいて、利用者に対し、ゴールデンウィーク等で自宅を不在にする際の防犯対策の徹底や、登山する際の注意点等をチラシやグッズを配布しながら声かけした。

- ・ 5月6日 特殊詐欺被害防止対策への協力を依頼

(株)富士薬品函館営業所において、富士薬品社員に対し、特殊詐欺被害防止講話を実施した。医薬品の販売において個人宅に訪問し配置薬を届けることから、高齢者を中心とした家に訪問した際の注意喚起のチラシや、受話器に取付ける詐欺対策グッズの配布を依頼した。

- ・ 6月3日 不法就労防止リーフレットを配布

函館市亀田交流プラザにおいて、利用客に対し、不法就労防止のリーフレットを配布し、発見した場合には警察への通報の協力などを説明した。

- ・ 6月17日 移動式ATMでの街頭啓発の実施

大船町会館と臼尻町会館において、おしま信用金庫の移動式ATMの利用客に対し、特殊詐欺被害防止の街頭啓発を実施した。移動式ATM内には注意喚起のポスターを掲示し、利用客には声かけともにチラシやグッズを配布した。

・ 7月18日 特殊詐欺被害防止の街頭啓発の実施

JRA函館競馬場において、函館競馬開催に伴う街頭啓発を実施した。特殊詐欺被害防止を中心に、自転車のツーロック、子ども女性の一人歩きの注意喚起も声かけし、チラシとグッズを配布した。

・ 9月14日 オンラインでの防犯講話を実施

函館中央警察署A会議室において、NCVニューメディア函館センター職員に対する防犯講話を実施した。同職員は自社のインターネットサービスの初期設定等により自宅訪問することが多いため、訪問した際の声かけとともに特殊詐欺被害防止のチラシの配布を依頼した。さらに、インターネットを利用した詐欺事案等を説明し顧客に注意を促すことや、不審なサイトへアクセスした等の相談を受けた場合は、速やかに警察相談ダイヤル#9110へ連絡するよう依頼した。

・ 12月1日 痴漢被害防止の街頭啓発を実施

五稜郭駅構内において、痴漢被害防止の街頭啓発を実施した。通勤・通学で利用の多い朝の時間帯に実施し、声かけとともにチラシとティッシュを配布した。

・ 12月9日 JRA目録式

JRA函館競馬場より、サーキュレーターや青色回転灯の寄贈を受けた。

・ 1月20日 自転車盗難防止対策の実施

シエスタハコダテとテキサス函館において、施設管理者に対し、自転車の盗難防止施策を実施した。駐輪場の防犯診断を実施するとともに、センサーライトの設置等、盗難防止対策の徹底を依頼した。

・ 3月1日 青色回転灯装備車両による注意喚起を実施

還付金詐欺の高額被害の発生を受け、美原町会・柏木町会・陣川あさひ町会に協力を依頼し、町会所有車のスピーカーから注意喚起の放送を依頼した。各町会でパトロールする際に放送してもらい、幅広い世代へ注意喚起をすることで、防犯意識の高揚を図った。

同日、石崎町会所有の防災無線において、全町会員に向けて特殊詐欺被害防止の放送を依頼し、幅広い世代へ注意喚起することで、防犯意識の高揚を図った。

・ 3月14日 特殊詐欺被害防止啓発を実施

函館中央署管内において、架空請求詐欺と還付金詐欺で高額被害が発生したことを受け、北洋銀行の6支店、北海道銀行の5支店を回り、街頭啓発を実施した。発生した手口について声かけし、チラシやグッズを配布した。

- ・ 3月17日 特殊詐欺被害防止啓発を実施

函館中央署管内において、架空請求詐欺と還付金詐欺で高額被害が発生したことを受け、函館中央警察署管内の郵便局10箇所を回り、街頭啓発を実施した。発生した手口について声かけし、チラシやグッズを配布した。

○ 令和3年度防犯協会定期総会の開催

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、文書において、函館市中央地区防犯協会の定期総会を開催した。総会においては、

- ・ 令和2年度事業報告
- ・ 令和2年度収支決算報告
- ・ 令和2年度監査報告
- ・ 令和3年度事業計画案
- ・ 令和3年度収支予算案

等について審議し、原案どおり可決承認された。

○ 「春の地域安全運動」(5月11日～5月20日)における取り組み

- ・ 5月11日

MEGAドン・キホーテ函館店前において、通行人や利用者に対し、美原町会とともに特殊詐欺を中心とした街頭啓発を実施した。被害防止のため「キャッシュカードは渡さない」「暗証番号は教えない」というキーワードを広く浸透させるため、声かけとともにチラシやグッズを配布した。また、自転車利用者に対し、自転車の防犯診断を行い、鍵が一つしかない利用者にはワイヤー錠を配布し、ツーロックの徹底を呼びかけた。

同日、函館運転免許試験場において、特殊詐欺被害防止のDVDの放映を依頼した。試験場のロビーに設置されているモニターを使用することで多くの利用者に注意喚起を呼びかけることを目的に、おおよそ1ヶ月間放映した。

- ・ 5月13日

北海道警察函館方面本部庁舎前において、青色回転灯パトロール車両5台、警察・関係機関・関係団体約30名が参加し青色回転灯パトロール隊出動式を実施した。出動式では、青パト隊代表の湯川地区防犯パトロール隊佐藤幸平さんの出動宣言後、青色回転灯装備車両は順次各地域へ向けて出動し、パトロールを実施した。

- ・ 5月14日

函館東郵便局において、利用者に対し、特殊詐欺被害防止の街頭啓発を実施した。函館市内における還付金詐欺の被害が発生したことに伴い、新たな被害発生を防止するため、注意喚起の声かけとともにチラシやグッズを配布した。また、自転車利用者に対し、自転車の防犯診断を行い、鍵が一つしかない利用者にはワイヤー錠を配布し、

ツーロックの徹底を呼びかけた。

同日、瞬整骨院において、患者に対し特殊詐欺被害防止の啓発グッズの配布を依頼した。高齢者が多く利用する整骨院で特殊詐欺被害防止の声かけとともに、不審な電話があれば警察に相談するよう促した。

同日、函館市立東小学校において、町会員と合同で、防犯パトロールを実施した。児童の防犯意識の高揚を促すため登下校時間に合わせ、通学路における危険箇所の点検や不審者に遭遇した際の対処方法や110番の家の確認等を実施した。

・5月19日

セブンイレブン函館湯川町店において、店舗レジカウンターに特殊詐欺被害防止を呼びかけるティッシュを入れたボックスを設置し利用客への注意喚起を促した。

同日、シエスタハコダテ前において、店舗利用者や通行人に対し、特殊詐欺被害防止を中心に街頭啓発を実施した。自転車利用者への防犯登録・ツーロックの徹底の声かけや、夜間の女性の一人歩きの注意喚起についても声かけをし、チラシとグッズを配布した。

○「全国地域安全運動」(10月11日～10月20日)での取り組み

・10月5日

プレイランドハッピー本通店の立体駐車場入り口上部の電光掲示板に注意喚起のメッセージを放映した。全国地域安全運動期間に合わせ、特殊詐欺被害防止や子ども女性の一人歩き注意のメッセージ等、広く注意を促した。

・10月7日

函館市町会連合会主催の全市一斉パトロールへ参加した。函館市立高丘小学校において、児童の下校時間に合わせ、集団下校の見守りや、学校周辺の危険箇所がないかパトロールを実施した。

・10月11日

道南うみ街信用金庫亀田支店において、来店客に対し特殊詐欺被害防止の街頭啓発を実施した。声かけをしながらチラシやグッズを配布するとともに、職員に対しATMを操作しながら通話している利用客がいたら声かけをするよう依頼した。

同日、函館中央警察署管内に設置されている北海道コカ・コーラボトリング(株)所有の自動販売機に防犯情報の放映を依頼した。同社の自動販売機には電光掲示板が付属されているものがあり、安心安全な街づくりの意識の高揚を図るため、広報を実施した。

・10月14日

函館市立大森浜小学校において、児童に対し不審者対応訓練を実施した。不審者に扮した警察官が児童に声かけし、110番の家に逃げ込み助けを呼ぶロールプレイング方式で訓練を実施した。110番の家での対応役は、学校運営協議会員が参加した。不

審者に遭遇した際の合言葉「いかのおすし」の確認や、「自分の身は自分で守る」ことを意識付け、防犯意識の高揚を図った。

・10月15日

年金支給日に伴い、東富岡郵便局において、利用者に対し、街頭啓発を実施した。特殊詐欺被害防止の声かけとともに啓発グッズを配布した。

・10月18日

スーパー魚長本通店において、万引き防止のポスターと陳列棚用POPの掲示を実施した。デザイン原案については、遺愛女子高等学校イラスト部3名に協力してもらい、生徒自身がどのようなデザインなら万引きの抑止になるのか考案し、店舗への掲示まで実施した。

同日、シエスタハコダテ前において、街頭啓発を実施した。日暮れが早くなったことから、子どもや女性の夜間の一人歩きに対する注意喚起のため、反射材やチラシを配布し、防犯ブザーの携帯も呼びかけた。更に、学生も多く利用することから自転車の防犯診断を実施し、鍵が一つしかない利用者には、ワイヤー錠を配布し、ツーロックと防犯登録の徹底を呼びかけた。

同日、MEGAドン・キホーテ前函館店前において、自転車盗難防止街頭啓発を実施した。自転車利用者に対し、ツーロックと防犯登録の徹底を呼びかけた、

・10月19日

函館市中央図書館において、防犯標語の表彰式を実施した。管内の中学校に防犯標語を募集し、879人1,305作品が集まり、地域安全部門と少年非行部門に分け、上位作品について表彰した。優秀作品については看板を作成し、函館中央警察署のフェンスに掲示した後、各学校に寄贈した。

同日、ケイオー北斗店において、自転車盗難防止のためツーロックの徹底を呼びかけるメッセージを同店舗内の電光掲示板で放映するよう依頼した。

・10月20日

学童保育所わんぱくクラブにおいて、不審者対応訓練を実施した。不審者に扮した警察官が児童に声かけするロールプレイング方式で実施し、不審者に遭遇した際の合言葉「いかのおすし」の再確認と、「自分の身は自分で守る」ことを意識付け、防犯意識の高揚を図った。

・10月20日

北海道南茅部高等学校において、女性の一人歩きの危険性や日頃の防犯対策について講話を実施した。生徒に対しては実際に不審者に捕まった際の離脱方法を教示し教職員に対しては校内に不審者が侵入した際のさすまたを使用した実践的な訓練を実施した。

・10月27日

函館市立えさん小学校に振り込め詐欺を中心とした特殊詐欺被害防止ポスターの作成を依頼し、上位2作品に対する表彰式を実施した。特殊詐欺の被害に遭う高齢者の孫世代にあたる児童に、手書きのチラシを作成してもらい、被害防止を広く呼びか

けることを目的に取り組んだ。更に、全作品をデザインしたポスターを作成した上で、恵山支所に協力を依頼し、「市政はこだて」へ折り込み、函館市立えさん小学校の周辺町会へ配布した。なお、全作品を恵山福祉センターとイオン湯の川店に掲示した。

○「歳末特別警戒」(12月15日～12月31日)での取り組み

・12月15日

JRA函館競馬場公園駐車場内において、防犯協会・関係機関・青パト所有町会・警察等役約80名が参加し、特殊詐欺被害防止と、子供・女性の犯罪被害防止を中心とした自主防犯意識の高揚を目的とした歳末特別警戒青パト隊出動式を実施した。出動式では地域安全活動推進委員統括リーダーの工藤敏夫氏の出動宣言後、パトカーの先導に従って、青パト約20台が各地域に向けて出発し、パトロールを実施した。

・12月16日

ケイオー湯川店において、来店客に対し特殊詐欺被害防止の街頭啓発を実施した。地域柄、高齢者の来店が多く、被害の多い還付金詐欺について声かけし、チラシやグッズを配布した。

・12月18日

山の手町会エリアにおいて、町会員とともに歳末パトロールを実施した。さらに、強盗や還付金詐欺被害防止を呼びかけた。

・12月19日

JRA函館競馬場において、特殊詐欺被害防止を呼びかけながら、チラシやグッズを配布した。

・12月20日

ビッグハウスアドマーニにおいて、美原町会・北美原町会・東富岡町会員とともに来店客に対し、街頭啓発を実施した。還付金詐欺の被害が多発していることや被害防止対策について声かけし、チラシやグッズを配布した。さらに、子供女性の犯罪被害防止についても声かけを実施した。

・12月24日

函館蔦屋書店において、来店客に対し、子供・女性の被害防止の街頭啓発を実施した。不審者に遭遇した際には距離をとり、大声を出して逃げることや合言葉「いかのおすし」の再確認や、女性には反射材を配布し、注意を呼びかけた。さらに高齢者に対し還付金詐欺の被害が多発していることや「ATMでお金が戻ると言われたら詐欺」であることを強く訴え、防犯意識の高揚を図った。

・12月27日

瞬整骨院において、患者に対し、特殊詐欺被害防止の啓発グッズやチラシを配布した。整骨院を利用する高齢者を中心に特殊詐欺の被害状況や最近の手口について、院長が施術する際に、チラシを掲示しながら注意を呼びかけてもらうよう依頼した。さらに、女性患者が多いことから、子供・女性の夜間の一人歩きについてのポスターを

掲示した。

2. 総括

令和3年度については、警察と連携を密にして積極的に各種防犯活動を展開することにより、各町会を中心に、住民が主体となった安全・安心まちづくり活動が定着してきた。

また、北海道警察学生ボランティア「ジャンパーズ」にも街頭啓発等の協力をしていただき、若い世代に対しボランティアの重要性を広く認識してもらえるよう活動した。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、全体的に講話や訓練等の件数が減り、防犯意識の高揚を図るべく、どのような活動が出来るか考え、校内放送での呼びかけや、ロビーでのDVD放映など、非接触型の訓練や啓発活動を多く取り入れた。今後油断出来ない状況にあるが、感染対策を実施しながら、行政・警察・町会・自主防犯ボランティア団体等の関係機関・団体と情報交換や連携を緊密にするとともに、各種運動・行事についてマンネリ化しないように効果的な地域防犯活動を推進していきたい。

また、防犯カメラについて、当防犯協会のエリアでは西旭岡地区に続く2件目となる美原地区に設置した。いずれも企業からの寄贈による設置となるが、昨今の事件・事故においてニュースで取り上げられる映像でもわかるように、防犯カメラやドライブレコーダーで録画されたものがメインとなっており、防犯対策の観点からも強い効果を発揮している。設置にあたり、各団体においては、費用負担が大きいことからなかなか取り組めない現状もあるが、多方面からの協力を得ながら、今後も防犯カメラの設置に向けた活動を積極的に取り組んでいき、今後もより一層の防犯意識の高揚を図るとともに、地域の安全安心に繋がる活動を展開していきたい。

補助事業等の収支決算書

収入の部

単位：円

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減		内訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
繰越金	46,800	46,800	46,800	46,800	0	0	
分担金	1,526,196	1,526,196	1,526,196	1,526,196	0	0	
補助金	620,000	620,000	620,000	620,000	0	0	
賛助金	400,000	350,000	417,000	362,851	17,000	12,851	
諸収入	10,000	10,000	1	1	▲ 9,999	▲ 9,999	
合計	2,602,996	2,552,996	2,609,997	2,555,848	7,001	2,852	

支出の部

単位：円

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減		内訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
事業費	660,000	630,000	598,216	587,567	61,784	42,433	補助対象外 10,649
負担金	662,000	662,000	662,110	662,110	▲ 110	▲ 110	
会議費	50,000	50,000	81,900	81,900	▲ 31,900	▲ 31,900	
事務費	270,000	270,000	239,783	239,783	30,217	30,217	
人件費							
表彰費							
交際費	20,000	0	43,500	0	▲ 23,500	0	補助対象外 43,500
予備費	996	996	0	0	996	996	
合計	2,602,996	2,552,996	2,563,417	2,509,268	39,579	43,728	補助対象外 54,149

※実績報告の場合 収支差引額 46,580

次年度繰越
 ※補助対象事業のR3単年度収支において、
 収入2,509,098円 支出2,509,268円
 あり、剰余金はないため、補助金繰上り

- (注)
- この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 - 項目は、詳細に区分して記載すること。
 - 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
 - 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
 - その他必要と認めたと書類を添付すること。

上記のとおり総会に提出することを確約いたします。
 令和4年3月31日

函館市中央地区防犯協会
 会長 千葉 敬司